



大阪公立大学

人権問題研究センター
女性学研究センター 共催

3 / 2024
11 (月)

韓国における トランスジェンダーの人権と医療

講師 **イ・スンヒョン**さん
延世大学ロースクール客員教授

※日本語での講演になります



企画・司会 東優子
(現代システム科学研究科)

2024年3月11日 (月) 午後7時～8時半
対面受付開始 午後6時30分

対面・オンラインのハイブリッド開催
参加無料・事前申込・先着順

会場：大阪公立大学梅田サテライト104教室
大阪市北区梅田1丁目2-2-600 大阪駅前第二ビル 6階



会場へのアクセス

申込方法：対面参加・オンライン参加希望者ともに、こちらの[リンク先](#)、または上のQRコードからお申し込みください。対面参加を予定されている方は「内容」欄に「対面参加希望」と明記してください。

定員（先着順）：対面30名（空きがあれば当日来場でも参加できます）、オンライン120名

申込締切：2024年3月7日（木）正午

7日午後、対面参加者を含む全員にzoomアドレスをお送りします。メールが届かない場合は、8日（金）16時までには人権問題研究センターまでご連絡ください。

講師紹介

イ・スンヒョン(李承炫)博士は、延世大学ロースクール客員教授で、大学では憲法や人権政策に関する講義を担当。2016年、延世大学に提出した「ヘイトスピーチに関する憲法学的研究」で博士号取得。以後、国家人権委員会の推進するヘイトスピーチ対策研究や政策案にも関わっている。主な研究テーマは、ヘイトスピーチとマイノリティー人権、SOGIESCの権利。トランスジェンダー当事者であり、性的マイノリティ活動を支援する「雨後の虹」(Beyond the Rainbow Foundation) 理事長としてLGBTIQの権利に関する市民活動も展開している。国際学会WPATH(World Professional Association for Transgender Health)が策定するStandard of Careの第7版=SOC-7(2012)および第8版=SOC-8(2022)の韓国語版・翻訳チーム責任者で、日本語版・翻訳関係者との交流も来阪目的のひとつ。本学での講演は、2015年、大阪府立大学(=当時)で開催された第17回GID(性同一性障害)学会研究大会「トランスジェンダーの健康と権利」(大会長 東優子)特別シンポジウムでの講演「韓国におけるトランスジェンダーの現状：市民運動、法的性別の変更、そして医療」に続いて2回目。